

雲の峰 雷を封じて そびえけり

夏目 漱石

久が原地区 管内	人口	男	13,775人
		女	14,341人
		計	28,116人
	世帯	12,919世帯	

平成26年6月1日現在

# くがはら

発行: 地域力推進  
 久が原地区委員会  
 編集: 地域情報紙「くがはら」  
 編集委員会  
 事務局: 大田区久が原特別出張所  
 〒146-0085 大田区久が原4-12-10  
 TEL (3752)4271  
 FAX (3752)4514  
 題字: 三木兼吉

## 久が原の皆様、どうぞようじく 新任のごあいさつ



### 松仙小学校校長

齋藤 純  
 育てていただいた町に戻って



4月1日付けで文京区立千駄木小学校長から異動により松仙小学校長として着任した齋藤純です。平成17年4月から3年間久が原小学校副校長として久が原の町の皆様には大変お世話になりました。慣れ親しんだ町に戻り、今度は、松仙小学校長として皆様に育てていただいた恩返しができること、心からうれしく思っております。松仙小の子供たちの教育はもちろんのこと、久が原の町の発展のために尽力してまいりたいと思っておりますので、何とぞよろしくお願いたします。

### 久が原特別出張所長

長沼 宏幸  
 人と人を結び  
 魅力ある町・久が原



4月に着任し、緑濃き久が原で、温かい地域の皆様と充実した毎日を過ごしています。私は、防災課在籍時に東日本大震災対応と学校防災活動拠点等の新たな対策に取り組み、また、少年野球やPTA青少年対地区行事など、地域の活動にも打ち込んできました。この間の経験を活かし、安心して魅力ある久が原をめざして取り組んでまいります。多様な課題を解決するため、地域力を結集した活動が展開できるような職員一同励んでまいりますので、皆様のご協力を賜りますようお願いいたします。

## 〔連載〕久が原のゆかり⑧ 縄文時代の遺跡、千鳥久保貝塚

大森第七中学校第2校庭の南西端に高さ2.5×3m、直径10mくらいの小高い山があり貝殻が多く見受けられた「貝塚」がありました。昭和20(1945)年ごろは東京慈恵会医科大学の予科があり、1階の教室ではカエルや魚、

小動物の解剖実習が行われており、窓越しにのぞき見し、貝塚の隅を掘って土器のかけらなどを発見したりして私たちの遊び場の一つでした。この貝塚は縄文中期から後期(約5000年から3000年前)のものとして明治時代から知られており、地域の小字名を付けて千鳥久保(または窪)貝塚と言われています。昭和23(1948)年以降本格的な遺跡調査が行われ、埋葬された人骨が発見され有

## 〔連載〕久が原のしくみ② 環境に優しい「水なし印刷」方式の文星閣株

▼文星閣(株)は、主に企業の宣伝物(パンフレット、ポスターなど)や会社案内、音楽CDや映像DVDに付属されているジャケットや写真集などを印刷しています。同社の特徴は環境に優しい「水なし印刷」方式で廃液をなくし、VOC(揮発性有機化合物)を削減しつつ、環境負荷を減らしながら印刷ができることにあります。水なし印刷とは、有害物質を含む「湿(しめ)し水」を使わないオフセット印刷のことです。通常のオフセット印刷(水あり印刷)のような有害な廃液を出しません。環境との調和を目指す時代にふさわしい印刷方式として、採用する会社が増えています。

1985年、同社は業界でいち早く水なし印刷の製品化に成功し、以来約30年水なし印刷をリードしてきました。▼久が原2丁目事業所を構える理由  
印刷業は情報が命で都心から近いほど良いとされています。現在は郊外に移転する印刷業の方が多く、同社では久が原の地域にいるからこそ、情報産業として機能していると感じています。▼ものづくりへの思い  
同社の始まりは大正元年で、印刷は昭和7年から手掛かりました。その間新宿区→大田区→目黒区→大田区と移転しており、久が原では最長の26年続いています。コンピュータの発達と共に紙の役目は減少傾向にあり、紙ゴミという認識も出てまいりました。しかし、同社では紙ほりサイクル性が高く安価で的確に情報を伝えることができる媒体はないと考え、少ないエネルギー、少ない資材でリサイクル性を追求



印刷・刷版とも廃液が出ない

できる「環境対応型印刷物」を製造することで印刷を通して社会貢献していきたいと考えています。  
 (住所) 大田区久が原2-12-12  
 奥 継雄さん



名な遺跡の一つとなりました。久が原4丁目34、36、南久が原1丁目4、7、8にわたる数か所が貝塚として多くの研究者によって調べられました。詳細は「大昔の大田区(原始・古代の遺跡ガイドブック)」をはじめ大田区教育委員会や郷土博物館発行の資料を参照ください。今では都市化が進み、住宅の下に埋められており昔の面影を見ることはできませんが、

庭先でパンクズや残米を、スズメたちがあげるのが日課となつている主人が、群れの中に白いスズメを見つけました。初めは、文鳥ではないのかと思いましたが、どう見ても白いスズメです。近所のお宅でも昨秋頃に、幼鳥の白いスズメが来る様になり、目立つから元気に育つかしらと見守つていたそうです。突然変異の羽毛の色素がない「白スズメ」は古来より瑞

子供の夏の事故にご用心  
 子供の海川での水難事故が増加中!  
 「水遊び中」がいちばん多い!

鳥とし、朝廷に献上したり、また、吉兆をもたらすと言われます。  
 久が原5丁目のさくら児童公園近くの、モッコクの木に朝夕とくに夕方よく来ます。あなたも見つけられるかも。そつと見守つて下さい。  
 (大竹 恵美子)



【特集】戦争体験を語り継ぐ  
**体験を風化させないために**  
 —戦争を知らない世代へ—

**看護師の戦争体験**  
 遠藤さとみ

私の母は若い頃、旧満州とソ連の国境近くの陸軍病院で看護師をしていました。日頃から当時の体験を現代の人に伝えたいと言っていた母は、他界する数年前に終戦時の悲惨な経験を書き残しました。以下はその一部抜粋です。

昭和20(1945)年8月9日の深夜、ソ連軍が不可侵条約を一方的に破棄して攻め入ってきた。日本軍兵士はすでに逃げ去ったあとで、残された日本人たちは自力での過酷な逃避行を余儀なくされた。

**夏トキと実話紙芝居**  
 野田 寿子

私は、1944(昭和19)年9月から翌年の2月まで池上国民学校(池上小)の6年生で先生や友達と一緒に児童集団疎開をしました。疎開先から帰って来た東京は毎日のように空襲があり、勉強どころではなく、卒業式もできませんでした。

あれから60年が過ぎた2004年、友人たちと紙芝居グループを作りました。2006年『太平洋捕り物語』の連続だった。重症患者は避難の前に焼かれたこと、避難列車内ではソ連兵による強奪や暴行にさらされ、乗車を許されない一般人は機銃掃射にやられたこと、避難生活では弱いものから順に死に、死体は山犬が持ち去ってしまったこと、中国人に子供を奪われたこと等々、残酷な出来事の数々は挙げればキリがない。私もソ連兵の弾を受け障害の残る傷を負う身となった。



写真は平成25年のもの  
 夏トキと実話紙芝居を出版しました。2007年の夏トキで上演させていただきました。昨年のおかあちゃんむかえにきて」という集団疎開を伝える紙芝居を児童の皆さんや保護者の方や地域の方に見ていただきました。

**久が原の人シリーズ 39**  
**菊作りの名人**  
 醍醐武一さん



昭和2年4月生まれ、久が原生まれ久が原育ちの醍醐さんは、若々しくいつも「ニコニコおじいちゃん」。とても楽しいお話を私たちに聞かせてくれます。

明治神宮の菊花会をはじめ日比谷公園の菊花協会、池上本門寺の東京菊花会などに出展され、昨年も数々の賞をいただきました。その会の相談役もさ

れている菊作りの名人です。終戦後お父様の手伝いとして水運び、土運びを30年間！お父様が亡くなられた後を継いで、ご自身も菊作りを始められたそうです。

そんな醍醐さんに初めてお目にかかったのは、今から6年前でした。大森十中で約50年間続いているPTAの菊を育てる委員会の指導者を探していた時、私は地域の方々誰も「菊作りの達人と言えれば醍醐さんだよ」と言っていたことを思い出し断られることを覚悟で、ご自宅にお願いにあがりまして。

なんと、あの名人が笑顔で子供たちのためにと、お引き受けくださいました。(今思うとすごい方にお願ひしていたんだと...)。そして現在でも毎日早朝より十中自転車で通われ、保護者や生徒たちに菊作りの指



(井田 美幸)

**連載ほんの少しの心遣い**  
**在宅介護を終えて**

朝夕にデイサービスの車を見かけると、在宅介護をされているお宅が多いのに気づかされたばかりです。私も昨年介護を終えたばかりですが、同じような方の参考になればと筆をとりました。

在宅介護で大切なのはもちろん介護される方のお世話ですが、同じくらい介護者自身の健康が大事です。複数の介護者がある場合はまたしも、一人の時は特に気を付けなければなりません。家族やヘルパーさんに協力してもらいながら、昼寝をしたり気分転換



導をしていただいています。十中は決して菊作りに適した環境ではなく、校庭の砂ほこりや日の当たり方などで大変ご苦労されている様でした。秋には十中の正門に100鉢近く色とりどりの素晴らしい菊の花が並びます。これも醍醐さんのおかげと感謝しています。いつまでもお元気で私たちの目を楽しませてください。

介護は体力的にも精神的にも重い仕事です。携わる人全てが互いに気遣い合ってやると納得のできるものになります。 (福田久美子)

**人事異動**  
 松仙小学校校長  
 新 齋藤 純  
 旧 中里 守男  
 久が原特別出張所長  
 新 長沼 宏幸  
 旧 関 香穂利

**編集後記**  
 柔らかくピカピカの萌芽はいつの間にかたくましい緑の葉となり、木々を覆っています。季節は、新緑から深緑へ。今年もまた、あの「暑い夏」がしばらく続きそうです。十分な水分となるべく休養も取りながら乗り切りたいですね。 (富田 永美)

**イベント情報**

- 久が原南自治会防災訓練  
 【日時】 7月6日(日) 9:00~11:30  
 【場所】 久が原南自治会館隣接南台公園
- 久が原東自治会文化部研修会  
 【日時】 7月9日(水) 9:00~  
 【場所】 クロノゲート(羽田)他
- 道々橋自治会夏休みこども会  
 【日時】 7月27日(日)  
 【場所】 道々橋八幡神社境内
- 久が原東部八幡神社例大祭  
 【日時】 9月6日(土)、9月7日(日)  
 【場所】 久が原東部八幡神社
- 道々橋八幡神社例大祭  
 【日時】 9月6日(土)、9月7日(日)  
 【場所】 道々橋八幡神社
- 久が原西部八幡神社  
 【日時】 9月14日(日)  
 【場所】 久が原西部八幡神社
- 久が原西自治会敬老の日祝品贈呈  
 【日時】 9月15日(月)  
 満77歳(喜寿)、80歳以上の方(自治会費納入者で申込制)にお届け
- 久が原南自治会敬老の日祝品贈呈  
 【日時】 9月中旬  
 満75歳以上の方(自治会費納入者で申込制)にお届け
- 道々橋自治会敬老の日祝品贈呈  
 【日時】 9月中旬  
 満75歳以上の方(自治会費納入者で申込制)にお届け  
 問合せ先  
 (3752) 4271 久が原特別出張所